

---

# 新規連載小説の登場人物オーディションに2人の男が受けにきた！？

村岡 暗太郎

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

新規連載小説の登場人物オーディションに2人の男が受けにきた！？

### 【Nコード】

N5073BA

### 【作者名】

村岡 暗太郎

### 【あらすじ】

新たな連載小説を、書く事になった作者。しかし、なぜかオーディションをはじめた。だれも受けるはずの無かったオーディションに、2人の男がやってきた

「やぁこんにちは。」

部屋にセットしてあるカメラに向かって一人の男がしゃべりだした。

「今更だけどあけておめんとさん。今年はよろしく。」

「何かつてに始めてんだよ」

カメラ左から別の男が入ってきてそういった。

「おせえよ、トイレで何やってたんだよ、」

最初の男は苦笑しながら言った。

「いきなりトイレとな言うなよ。てか、自己紹介したか？」

後から入って来た男は言った。

するともう一人の男は言った。

「個人情報だから、言っていない。

てか、言っただうなるの？このビデオで、大ヒットするわけ無いし……」

「バカか、お前は！？自己紹介しなかったたら、この作者が、「最初の男」とか、「別の男」って表現されるんだぜ？それに……」

「げふん、げふん！あー」

俺は飯田 龍馬、東京学園2年！

よろしくう！」

いわゆる別の男の言葉をさえぎるように、龍馬は自己紹介をした。

「ちっ、えー俺は、櫻井 信長

龍馬と同じく東京学園2年だ。よろしくな！」  
やっと自己紹介を終えた二人の男。彼らは幼稚園の頃からの仲で、  
いわゆる幼馴染である。

今回この二人は作者の新たな連載小説に登場する2人をオーディションで、あつめていた。(正直忘れてた作者ww)そのオーディションに以外にも、二人の男が、オーディションを受けたいとの事だった。

そして、オーディション当日…

「お入りください。」

審査員の1人がそういうと、

2人の男が入ってきた。ビデオと同じ順なら、

右が龍馬

左が信長だ。

彼らは自分自身の力をすべて発揮した。

そして、6時間後オーディションは終了。

それからは、オーディションを受ける人は1人も来なかった。

そしてオーディションが2週間後龍馬達に結果が発表された。  
結果は、

落選

彼らはの変わりに

ばツと名乗る人物が、

合格し、連載小説の主演に選ばれた。

それから数日後

作者は、何者かに射殺されていた。

ばツの登場する連載小説は、45話で完結されていたがそれが、投稿されることは無かった

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5073ba/>

---

新規連載小説の登場人物オーディションに2人の男が受けにきた！？

2012年1月14日00時58分発行